

道医発第 813 号
令和 6 年 10 月 22 日

一般社団法人北海道精神保健福祉士協会
佐々木 寛 様

北海道医師会長
松家 治 道

令和 6 年度認知症多職種連携検討会の開催について

平素より、当会の事業運営にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

北海道医師会では、例年、北海道の委託事業（北海道地域医療介護総合確保基金事業）として認知症サポート医とかかりつけ医ならびに関係多職種を対象に、医療と介護の連携を推進し、地域における認知症の人への支援体制の充実・強化を図ることを目的とした標記検討会を開催しております。

今年度は、「江別市における認知症施策について」をテーマに、下記のとおり開催することといたしました。

つきましては、北海道医報 11 月 1 日号附録にて当会会員宛にご案内することとしておりますが、医療・介護・福祉関係者に多数ご参加いただきたく、貴会会員等へご周知いただきますようよろしくお願い申し上げます。

なお、具体的な受講申込み方法等につきましては、別添の前記附録をご確認の上、参加登録をしていただきますようお願いいたします。

記

1. 開催日時 令和 6 年 12 月 12 日（木）18：30～20：00
2. 開催方式 Zoom ウェビナーによる Web 開催
3. プログラム 別紙参照

—地域福祉部—
（事業第三課）

令和6年度 認知症多職種連携検討会

—日本医師会生涯教育講座—

北海道医師会では例年、北海道の委託事業（北海道地域医療介護総合確保基金事業）として認知症サポート医とかかりつけ医ならびに関係多職種を対象に、地域における認知症の人への支援体制の充実・強化を図り、医療と介護の連携を推進することを目的とした標記検討会を開催しております。

今年度は、「江別市における認知症施策について」をテーマに、北海道情報大学・西平順学長ならびに江別市・後藤好人市長を講師として、道内の多職種を対象に開催することといたしましたので、ご案内いたします。

【日 時】 令和6年12月12日（木）18：30 ～ 20：00

【開催方式】 Zoom ウェビナーによる Web 開催

【内容（予定）】 テーマ「江別市における認知症施策について」

【対 象】 医療・介護・福祉・行政関係者とし、職種は問いません。

【参加方法】 下記 URL または QR コードより事前登録

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_kIfJF4KKQnSGjS_b3U-rng

→登録後に届くメールを確認

→「ウェビナーに参加」からパスコードを入力

※当会ホームページに掲載の開催案内からも登録（クリック）可能です。

<http://www.hokkaido.med.or.jp/index.php>

「北海道医師会 HP」→「医師の皆さまへ」→「地域福祉関係研修会」
（研修会当日の対応はできかねますので、あらかじめご了承ください。）

【申込締切】 令和6年12月3日（火）

【資 料】 当会ホームページに掲載いたしますので、各自ご用意ください。

<http://www.hokkaido.med.or.jp/index.php>

「北海道医師会 HP」→「医師の皆さまへ」→「地域福祉関係研修会」

【そ の 他】 ①事前登録者への受講決定通知等はいたしませんので、当日に各自ご参加ください。

②本研修は日医生涯教育講座【医療と介護および福祉の連携：CC13】1単位として算定できます。

（当日のログ記録から参加が確認できた医師に限ります。）

③ご登録の医籍番号は、日医生涯教育講座の受講登録のみに使用いたします。

【問い合わせ】 北海道医師会事業第三課 Tel 011-231-1726 E-mail 3ka@m.doui.jp

令和6年度認知症多職種連携検討会 プログラム

日 時：日 時：令和6年12月12日（木）18：30～20：00

方 法：Zoom ウェビナーによる Web 開催

発信元：北海道医師会館9階理事会室

1. 開 会

2. 挨拶

北海道認知症サポート医連絡協議会 幹事長 荒木 啓伸

3. シンポジウム

テーマ「江別市における認知症施策について」

座長：一般社団法人北海道医師会 常任理事／地域福祉部長 菅田 忠夫

(1) 「江別いきいき未来スタディについて」

講師：江別市 市長 後藤 好人

(2) 「産学官連携による認知コホート研究の試み」

講師：北海道情報大学 学長 西平 順

(3) ディスカッション（質疑応答）

4. 閉 会